



RICHARD MILLE JAPAN Foundation presents 青木瀬令奈・成田美寿々カップ

競技規定

1. ゴルフ規則

本競技においては、2022年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホール・ストロークプレーの2日間競技とする。

※ただし、険悪な気象条件その他で適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮する。

4. プレーオフについて

1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でホールバイホールでのプレーオフを行う。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行うときは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用ティー・マーク

12歳～18歳男子の部：(6,773ヤード、パー72) →青色ティー 東コース→西コース

12歳～18歳女子の部：(6,198ヤード、パー72) →白色ティー 中コース→東コース

9. 乗用カート（運転は保護者が行う。）

全部門において、キャディバッグをカートに載せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動できる。

【要注意！】プレーヤーの援助となる行為（アドバイス、クラブの受け渡し、ボール・クラブを拭くなど）はペナルティの対象となりますのでご注意ください。

10. キャディの使用禁止

プレーヤーはラウンド中、キャディを使用してはならない。

11. プレーの進行について

①2時間以内でプレーをすること。2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1度目：1打罰、・2度目：2打罰、・3度目：失格。

②パー3のホールにおいて後続組がティーイング・エリアに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

プレーを終了したばかりのパットンググリーンや、その近くでの練習ストロークは行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式（又は優勝者の写真撮影）を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

1. アウトオブバウンズは白杭、アンダーリペアは青杭または白線をもって標示する。コース内の池はすべてペナルティーエリアとし赤杭または赤線をもってその限界とする。
2. 次のものに球が接近しプレーを妨げるときに限り、1クラブレンジ以内で、且つホールに近づかない箇所に無罰でドロップすることができる。固定腰掛、樹木の支柱及び針金、人口の構築物、排水溝、スプリンクラーの蛇口、穴掘動物による揚土及び穴、但し西5番ホールの水路を支えている岩石及びジェネラルエリアにある岩石は自然物であって障害物ではない。
3. パッティンググリーン上はパター以外のクラブは使用できない。
4. 当日掲示する競技規則の追加は、先に付した競技規則よりも優先する。

競技注意事項

1. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻10分前には必ずティーイング・エリアに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則10.2aにより罰せられることがある。
2. 【注意！】9ホール終了後の待ち時間は、正規のラウンド中となります。
 - ・打撃・アプローチ練習をすることはできません。
 - ・保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。
 - ・練習グリーンでのパター練習はOKです。
3. グリーンの保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後30分でクローズします。
4. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。

・競技に関する緊急連絡（ルールトラブルなど）：090-3283-0453

競技委員長